

株式会社 研 進 過去情報 2008（平成 20）年度以前



2008（平成20）年度以前の情報・トピックスを掲載します。

本田技研工業（株）吉見専務様ご視察（2009. 3. 11）



2009年3月11日、本田技研工業の専務取締役・吉見幹雄様に、研進及び進和学園の活動をご視察頂きました。福祉工場・授産施設に加えて更生施設においても、障害者ご本人・職員と親しく交流頂き、温かい激励のお言葉を賜りました。

障害者自立支援法下の就労・所得対策の課題を中心に、意見交換もさせて頂き大変有意義な機会となり、私達にとって忘れ得ぬ日となりました。

<写真：本田技研工業・吉見専務様を囲んで>

「しんわろネッサンス」（左）／「進和職業センター」（右）にて

世界的不況を乗り切る創意工夫を！（2009. 2）

世界的不況により、産業界は厳しい状況に直面、特に自動車業界は大きな打撃を被っています。ホンダ車部品を核とする研進・進和学園の授産事業にも試練をもたらしています。自動車部品部門は、減産に伴い



ライン編成を見直して対応しています。また、地元企業（株）イデア様、フジケース（株）様より新たに受注した仕事（封入・梱包等）に挑戦、ワークシェアリングも導入して、学園の他の作業種の内、「原木しいたけ」「いのちの森づくり」そして「農業」にも取り組んでいます。工賃水準の維持には、

非常な困難を伴う情勢ですが、足元を見据えて知恵を働かせる好機と捉えチャレンジして参りたいと思います。（写真：他の作業種にも挑戦） [出縄喜文平塚市議会議員のブログ「きびしい時代」](#)

ホンダロジスティクス様 クリスマスご慰問（2008.12.22）

私達が組み立てている部品を、毎日、安全確実に輸送頂いている（株）ホンダロジスティクス様が今年もクリスマスにご慰問下さいました。作業状況をご視察の上、利用者ご本人・職員と交流して頂き、温かい励ましのお言葉を頂戴しました。

原油高騰が落ち着いて来たかと思うと、今度は世界的な不況と厳しい状況での年末となりましたが、皆様のご厚意により満ち足りた気持ちで新年を迎えられますことを、大変幸せに思います。



クリスマス交流会 本田技研工業様と共に（2008.12.19）



本田技研工業（株）購買本部、埼玉・鈴鹿・浜松各製作所の皆様、そして元副社長の西田通弘様をお迎えして、35回目を数える恒例のクリスマス会を開催しました。

サンタクロースやトナカイに扮装して合唱をリード頂いたホンダの皆様には、セレモニーを大いに盛り上げて頂き有難い激励のお言葉を頂戴しました。

「しんわルネッサンス」での作業をご視察頂いた後、食堂で本人自治会連合会主催のクリスマス祝会を開催、一緒にランチを楽しみました。

「サンメッセしんわ」と「原木しいたけ栽培」のご視察後、「進和あさひホーム」でのパーティーにもご参加頂き、利用者ご本人、職員、ご家族代表とも交流を深めて頂きました。スライドによる学園の活動報告、クリスマスソングの合唱に続いて、学園器楽同好会がこの日のために練習して来た「レッツゴーホンダ（ホンダ応援歌）」で盛り上がりも最高潮に！世界的な不景気もこの勢いで乗り切っ

平成20年度「障害者週間」行事／障害のある人がつくる「商品展」

内閣府主催の本「商品展」が、2008年12月3～8日、東京芸術劇場（東京池袋）において開催されました。

研進・進和学園における「ホンダ車部品組立加工」も出展をご推挙賜り参加させて頂きました。障害者の自立に繋がる「就労の場」創出や福祉的就労の底上げについて、私達の取り組み及び現場からの問題意識や提言についても展示させて頂きました。

このような有意義なイベントへの参加は、誠に光栄なことであり、永年、貴重な仕事をご発注頂いている本田技研工業株式会社様をはじめ、多くの皆様のご支援ご指導の賜と心より感謝申し上げます。

[内閣府主催「障害者週間」行事](#)



第79回都市対抗野球大会応援（2008. 8. 30）

HONDA公式野球部（狭山市）は、5年連続で都市対抗野球大会への出場を果たされました。第1回戦には、私達も60名の応援団を組んで東京ドームへ赴き、ホンダの皆様と一緒に精一杯応援をさせて頂きました。

5点先行される苦しい展開でしたが、粘り強く戦い奇跡的な大逆転！！ 9回裏、「さよならランニングホームラン」という劇的な勝利の瞬間に立会い、歓喜の声援に大いに盛り上がりました。

苦境の場合も諦めずに、全力を尽くすことの大切さを学んだ素晴らしい試合でした。



ホンダ鈴鹿製作所様見学会（2008. 8. 8）

研進と進和学園の総勢124名は、本田技研工業・鈴鹿製作所様を訪問し見学させて頂きました。団体での見学は、16年振りで感慨もひとしおです。

鈴鹿製作所の生産体制や四輪車の製造過程を学んだ後、ダイナミックな工場の溶接、組立工程を中心にホンダ車（フィット）が次々と生産されて行く様子を目前にして一同大感激！私達が日頃手掛けている部品の組付作業も確認することが出来ました。ホンダさんとの一体感に包まれ、「働き甲斐」に

も繋がる絶好の機会となりました。



この日の感動と感激を胸に刻み、これからも皆で力を合わせ良い仕事をして参りたいと思います。
素晴らしい機会をご提供頂いた鈴鹿製作所様はじめホンダ各部門の皆様、どうも有難うございました。

ホンダ埼玉製作所様「真夏の祭典2008」（2008.7.26）



2008年7月26日（土）、本田技研・埼玉製作所様にて開催された「真夏の祭典2008」に参加しました。

広い工場構内は、お化け屋敷・ゴーカート・3D魚っティング・ミニSL・お御輿・よさこい行列等、趣向を凝らした楽しいイベント会場に変身！模擬店もズラリと並んでお祭りムード一杯です。研進&進和学園も出店の上、手作りクッキー、乾燥しいたけ、陶芸品等の自主製品を販売させて頂きました。陽も西に傾くと、特設ステージでは、クライマックスのBIGサマーライブコンサートの幕開けです。ホンダの皆様はじめ、大勢の方々と交流しながら、真夏の祭典を大いに楽しみました。

あじさい祭り・感謝デー／本田技研工業・埼玉製作所様ご来訪（2008.6.20）

紫陽花の彩りが映える季節、進和学園の「あじさい祭り・感謝デー」が6月20日（金）～22日（日）に開催されました。

初日には、本田技研工業・埼玉製作所調達保証室の皆様が、ホンダ車部品の組立作業の現場をはじめ、学園各施設をご視察下さいました。

学園は、創立50周年の節目を迎えることが出来ましたが、これも永年に亘り、ホンダ様より貴重な仕事をご提供頂き、「働くよろこび」を分かち合いながら、自立への挑戦を続けてくれたからと心より感謝申し上げます。

励ましのお言葉を賜ると共に、学園利用者の皆さん、ご家族、職員とも親しく交流して頂き、楽しく有意義な一時をご一緒することが出来ました。



松沢成文 神奈川県知事を訪問 ～対談「福祉的就労の底上げと森づくり」～



今般、(株)研進は、神奈川県で初めて「在宅就業支援団体」として厚生労働省に登録されました。2008年5月19日、松沢成文知事を訪問し、その旨ご報告申し上げた際の知事との対談内容をご紹介します。福祉施設の窓口会社という形態では、全国でも実質登録第1号であることから、知事より「神奈川県(神奈川県から日本を変える)」に相応しいモデルケースとの有難いご評価を賜りました。

企業への発注奨励策である本制度を活用することにより「福祉的就労」に身を寄せる障害者の方々の所得向上が期待されること、進和学園の場合も種々の授産科目に取り組んでいますが、その一環である「いのちの森づくり」プロジェクトへも展開が可能なことから、話題は県が進めている「森づくり」にも及びました。

「本人のつどい～進和学園創立50周年を祝って～」(2008.5.17)

社会福祉法人 進和学園は、1958年(昭和33年)の創立から、お陰様で今年は50周年を迎えます。5月17日(土)、平塚市民センターで開催した「本人のつどい」では、利用者ご本人・ご家族・ボランティアをはじめ多くの皆様が集い、創立50周年を祝って貴重な交流の場となりました。

(株)研進も活動内容を展示させて頂きました。本田技研工業元副社長の西田通弘様にもご来賓としてご挨拶



拶を賜ると共に、ホンダ車部品授産事業については、
厳しさが増す経済環境を乗り越えて頑張ってもらいたい
と激励のお言葉を頂戴しました。

展示会・スライド上映・シンポジウム（本人発表）・
音楽会・・・と楽しく有意義な1日を過ごしました。



（株）研進が「在宅就業支援団体」に登録！ ～神奈川県で第1号～



働くよろこび 自立への挑戦



障害者雇用促進法に基づく在宅就業障害者支援制度における「在宅就業支援団体」に、（株）研進が2008年4月1日付で厚生労働省に登録されました。神奈川県で登録第1号（全国では18番目）となります。

障害をお持ちの方が自宅で在宅就業する場合の他、福祉施設等で働く方々に仕事を発注する企業に対して、障害者雇用納付金制度に基づき、特例調整金・特例報奨金が支給される制度です。福祉施設にとっては、本制度の活用により企業からの仕事の発注が受け易くなり、「福祉的就労」における低賃金を底上げする、企業への発注奨励策として期待されます。弊社は、進和学園の窓口として、永年に亘り本田技研工業株式会社様よりご発注頂いていますが、自動車部品の仕事を中心としながら、学園自主製品（製パン・クッキー、陶芸、しいたけ、植樹用苗等）の販売促進にも注力しています。今後、

本制度を活用して、利用者ご本人及び発注企業様双方にメリットがある授産事業を推進して行きたいと考えています。

<写真：在宅就業支援団体スタッフ>

私達が中心となって、利用者ご本人と発注企業様のコーディネート役を務めさせていただきます！

神奈川新聞（5月11日）の第1面、タウンニュース平塚版（5月29日）他に紹介記事が掲載されました。

「進和職業センター」作業を移管（2008. 3. 1）

2008年3月1日、「進和職業センター」（平塚市土屋）における作業の殆どが新福祉工場「しんわろネッサンス」（平塚市上吉沢）に移管されました。

「進和職業センター」は、1974年以来、ホンダ車部品組立加工の拠点として30年以上に亘り活

気溢れる作業を推進し、多くの方々に「働くよろこび」「役立つよろこび」を授けてくれました。その精神は、「しんわernet」(2006年3月稼動)にしっかりと受け継がれています。

研進の事務所も、「しんわernet」に移り、進和学園との分業と協業のスタイルを継承、引き続いて障害のある方々の人権を尊重した充実した就労の場の創出に尽力して参ります。



進和職業センター
Since 1974

ホンダ浜松製作所様 貸与機械類 感謝式 (2007. 8. 28)

1974年以来33年間、本田技研工業浜松製作所様の特段のご支援により貸与頂いたインジェクションマシン、プレス機械類が作業種の変化に伴い撤去されました。私達に夢と希望を授け挑戦することを教えてくれた機械類は「進和職業センター」のシンボルでありました。

当日は、私達にとって非常に感慨深く特別な日でしたので、浜松製作所事業管理部様にも立ち会って頂き、「感謝式」を開催し機械類との別れを惜しみました。



無償貸与機械類 感謝式 (進和職業センター)

ホンダ青山本社ビル見学会 (2007. 7. 10)



新型アシモ君デモンストレーション見学



本田技研工業様の青山本社ビルを見学しました。ホンダ開発(株)の皆様には、日頃より大変お世話になっておりますが、この日も特段のお気遣いを賜りました。また、本田技研工業社会活動推進室様

のご案内で、新型アシモ君のデモンストレーションも見学することが出来ました。一同大満足の楽しく充実したイベントとなりました。

ホンダ開発様ご視察（2007. 6. 13）

ホンダ開発（株）様に「サンメッセしんわ」の製パン・クッキー部門を中心に進和学園各施設をご視察頂きました。作業担当者一人一人に優しく声を掛けて激励して頂きました。

同社の皆様には、手作りクッキーの開発から販売促進に至るまで親身かつご丁寧なアドバイスを頂くなど大変お世話になっています。



「しんわルネッサンス」ISO9001認証取得－日本初！－（2007. 3）

「しんわルネッサンス」では、本田技研工業様やボランティア・グループ「こぐま会」様のご支援を得て、2007年3月に品質マネジメントシステム「ISO9001」認証を取得しました。

一般企業と同様に製品の品質・工程管理等のQC活動に焦点を当て、また障害者ご本人を含めた全員（福祉工場従業員のみならず通所授産施設も含めた全員）での取得は、知的障害分野では日本初となります。



本田技研工業・埼玉製作所様
ISO9001認証取得ご指導

NH（New HONDA）サークル様によるご支援

ホンダ様社内の業務改善活動であるNH（New HONDA）サークルの取り組みとして、2006年度、購買本部様のテーマ「自分達で出来る社会福祉活動」の中で、研進及び進和学園を取り上げて頂き、温かいご支援を賜りました。

ホンダ様の社内QC活動に、私達のことを取り上げて頂いたことは、大変光栄なことであり、下記のような様々な活動に一同大いに感激しました。

- ①ホンダ社内での研進・進和学園の宣伝
- ②部品解説プレートの作成
- ③利用者全員への感謝状贈呈
- ④埼玉製作所様への見学会

ホンダ様のご厚意ご期待に応えられるよう、全員で力を合わせ精一杯取り組んで参ります。



本田技研工業株式会社購買本部「NHサークル」様ご視察